



吉野 美香 議員

冬は寒いから嫌いでもクリスマスは大好き

問 高齢者が生きがいを持って暮らすには

町長 健康寿命を延ばすように支援する

高齢化率が上昇

問 本町の65歳以上の人口推移や高齢化率、高齢者世帯の現状と今後の推移は。

町長 全人口44,644人に対し65歳以上の高齢者数は17,900人で高齢化率は40・1%。町内全世帯数2,029世帯に対し高齢者がいる世帯は1,218世帯、うち高齢者のみの世帯は829世帯。これからも増加していくと見込まれる。

企画や運営の支援を

問 老人クラブやサークルの活動支援は。



町長 町には22の単位老人クラブがあり、476人が加入。運営費の助成やフレイル予防のための健康相談や健康教育などの支援を行っている。

介護予防に取り組んでいる団体には、リハビリの専門職や保健師が訪問し、支援をしている。

社会福祉協議会では生活支援コーディネーターを派遣し、高齢者の様子や困りごとへの対応に取り組んでいる。

会員確保が困難に

問 町内高齢者の就労機会の確保の取り組みは。

町長 勤労センターが身近な就業支援の役割を担っているが、60歳を過ぎても働き続ける人が多くなり、会員の確保が困難になっている。また、会員の平均年齢の高齢化が進み、業務面では剪定や除雪などの業務が受託できないという課題もある。

問 業務内容の見直しは。

町長 仕事のメニューが少ないので高齢者の就労に結びつくよう調査が必要。

シルバー割引を

問 高齢者が中心として活動している団体への支援は。

教育長 施設の利用方法や環境整備、職員による技術指導や運営の相談など、さまざまな支援を行っている。利用団体からの要望を取り入れ、安全で快適な施設づくりに努めている。

人生100年時代に

問 高齢者が生きがいを持ち、快適に地域社会で暮らしていけるよう、高齢者の視点に立ったまちづくりを推進するための考えは。

町長 人口減少・少子高齢化による労働人口減少からの人手不足にある現役世代を支える担い手として、高齢者がいきいきと活躍できる地域づくりに取り組んでいきたい。

教育長 今のところ高齢者の割引は考えていないが、近隣の状況を見

問 高齢者が健康的に運動するのを応援するために、施設利用料のシルバー割引を考えてみないか。



吉野議員の一般質問を視聴できます